

(様式Ⅲ)

## 令和4年度 中学校及び義務教育学校生徒の公立高等学校体験入学 実施報告書

- 1 課程名 全日制
- 2 学科名 普通
- 3 実施日 令和4年7月30日(土)
- 4 実施内容(実施したものに○)

全体説明会	ビデオによる紹介	施設見学	授業見学	授業体験	在校生交流	部活動見学体験	保護者・中学校教員との懇談
○	○	○		○		○	

- 5 日程・実施状況等

9:00～ 受付

9:30～ 全体会(Aグループ) 体験授業(Bグループ)

11:10～ 全体会(Bグループ) 体験授業(Aグループ)

12:10～ アンケート記入

12:20～ 校舎見学、班活動見学、個別質問受付(希望者)

13:30 日程終了

全体会は各教室で実施 Zoom配信を各教室で視聴

体験授業は英語・国語・数学のうち高校側で指定した1教科を受講(15分の予習+55分の授業)

- 6 参加者数(必要に応じて行を追加してください。)

合計	学校数	生徒数	教職員数	保護者数
	65	531	5	251
内区外数	44	141	3	83

- 7 配布資料

- ・学校案内パンフレット(A4カラー)
- ・説明資料(A4横縦じ)
- ・教材(B4横縦じ)

- 8 成果と課題

(成果)

全体会では学校長・教頭・進路指導主任からの説明以外に、探究活動を行っている生徒2名と生徒会長、ラグビー班の生徒計4名に登場してもらい説明を行った。生徒目線の学校説明は好評で中学生やその保護者が本校を理解するよい機会となった。

新型コロナウイルス感染期であっても各教室(35名)600名までなら、オンラインを活用する、現状のやり方で実施できる。

(課題)

オンライン配信のためにはその準備と技術面の習得が必要である。また、在校生の姿が多く見える場をさらに増やしたい。

参加者が比較的早めに来校するので、受付開始までの時間にやや蜜な状態ができやすい。公表される受付開始時間と校内の開始期間に差をつけるなど工夫が必要である。さらに、受付開始時間前後は、保護者送迎の時間と重なり校門付近の交通量が多くなる。生徒の安全確保には保護者の理解と交通整理の人員増が必要である。